

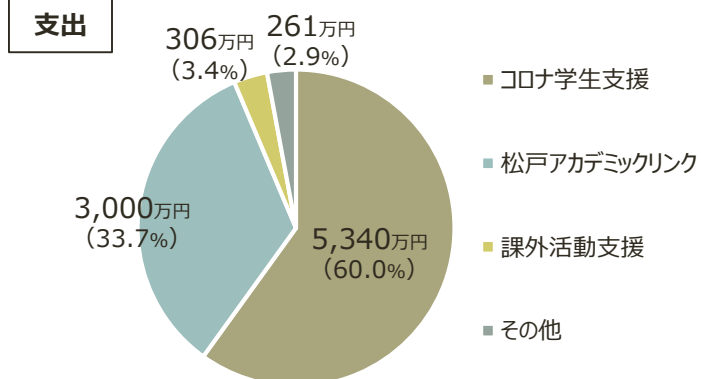
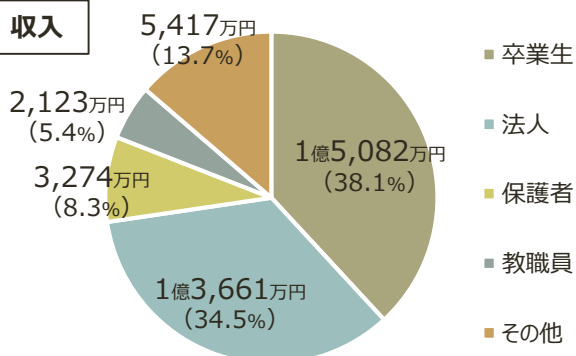
千葉大学基金

令和2年度 収支報告書



CHIBA
UNIVERSITY

◆千葉大学基金の収支

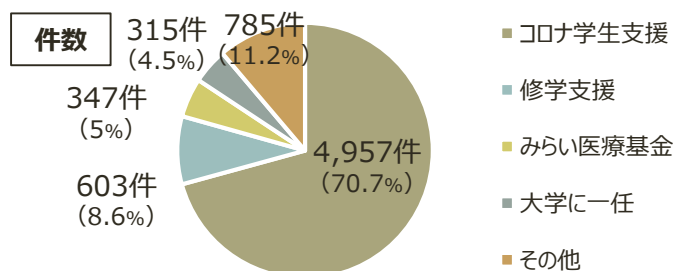
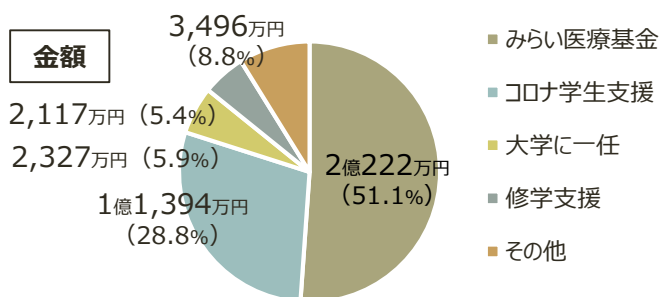


区分	件数	金額 (円)
卒業生	4,866	150,816,546
法人	75	136,610,751
保護者	1,352	32,741,808
教職員	290	21,227,062
その他	424	54,165,825
合計	7,007	395,561,992

区分	金額 (円)
コロナ学生支援	53,400,000
松戸アカデミックリンクの整備	30,000,000
課外活動団体への支援	3,056,635
その他	2,613,512
合計	89,070,147

令和2年度収入額	令和2年度支出額	収支
395,561,992円	89,070,147円	306,491,845円

◆寄付目的の内訳



内訳	金額 (円)
みらい医療基金	202,220,101
コロナ学生支援	113,939,508
大学に一任	23,269,283
修学支援	21,174,500
その他	34,958,600
合計	395,561,992

内訳	件数
コロナ学生支援	4,957
修学支援	603
みらい医療基金	347
大学に一任	315
その他	785
合計	7,007

千葉大学基金は、 チャレンジを支え、人を育てる基金です



新型コロナウイルスの影響で経済的支援が必要な学生のために、卒業生、在学生の保護者様、その他学内外からたくさんのご寄付を賜りました。心よりお礼申し上げます。
皆様から頂戴したご寄付は、経済的に困窮した学生への支援等に充てさせていただきました。
千葉大学は、学生が学業に専念できるよう、これからもサポートしてまいります。
引き続きご支援をお願いいたします。

令和2年度の
寄付実績

寄付
件数

7,007 件

寄付
総額

3 億 9,556 万円

千葉大みらい医療基金(医学研究の推進・医学教育の支援等)、その他を含む

千葉大学が実施した新型コロナウイルス対応事業

経済的困窮学生支援

- ・アルバイト収入の減少等により経済的に困窮した学生への生活費等の給付
- ・メディア授業実施に伴う無線LANルーターの無償貸与
- ・学内アルバイト募集(メディア授業補助業務等)
- ・家計急変者への奨学金給付・授業料免除



メディア授業等の実施

- ・図書館の利用制限に伴う電子書籍の購入
- ・無線LANアクセスポイントの増設



感染拡大防止対策の実施

- ・マスク・アクリル板・消毒用アルコール等の購入
- ・換気設備の整備
- ・臨時手洗い場の設置



お申し込み方法

クレジットカード
インターネットバンキングによるご寄付

千葉大学基金のホームページからご寄付をお願いいたします。

千葉大学基金 🔍

遺贈によるご寄付

遺贈によるご寄付も承っております。

詳しくは、千葉大学基金室(043-290-3902)までご相談ください。

銀行・郵便局からの振込をされる方は、お電話にてご連絡ください。後ほど振込用紙を送付させていただきます。

お問い合わせ先

千葉大学基金室

☎ 043-290-2014

ご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

FAX 043-284-2550

メール kikin@office.chiba-u.jp

ホームページ <http://kikin.chiba-u.ac.jp>

住所 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

学生からの感謝の言葉

ご支援いただきありがとうございます

【大学院・1年】

皆様のおかげで、収入が激減した苦しい時期を乗り越えることができました。現在の研究活動に打ち込み、将来は立派なITエンジニアとして社会を通じて恩返しをしたいと考えています。

【学部・3年】

このようなご支援を受けることができるこの大学で学びを継続できることに日々感謝し、これからも精一杯勉学に勤しみ将来に繋げて行ければと思います。本当にありがとうございました。

【大学院・2年】

今年度はこれまで以上に研究活動に力を注いでいきたいと考えております。この度のコロナの影響で様々な学会などがオンライン開催や中止になってしまいましたが、この逆境の中、研究活動に励むことで、来年よりタフな社会人として飛び立ちたいと思っております。その上で今回より集中できる環境を支援していただいたことに感謝し、研究成果を残せるよう努力致します。

【学部・4年】

私は来年、千葉大学大学院へ進学し、約半年間の留学をしたいと考えています。そして、そこで得た経験や知識を卒業後の進路に活かしていきたいと思っております。ご支援を頂いたことに恥じぬよう、より一層勉学に励みたいと思っております。この度は本当にありがとうございました。

【大学院・2年（留学生）】

私の夢は修士を卒業して博士課程に進み、研究者として大学で働くことです。もともとはアルバイトをして学費の一部を補填するつもりでしたが、ご支援のおかげで、学業に集中して取り組むことができいております。ご支援を頂いたことに恥じぬよう、最後まで真面目に学生生活を送り、卒業後も立派な研究者として自立できるよう努力致します。

【大学院・1年（留学生）】

ご支援のおかげで、今も学業に集中でき、日々研究に励むことができしております。ご支援を頂いたことに恥じぬよう、最後まで真面目にしっかりと学生生活を送り、卒業後は一人前のランドスケープアーキテクトとして自立できるよう努力致します。

【学部・4年】

ご支援のおかげで日頃の生活費に不安を抱えることなく、学業へ専念できるようになりました。私は大学4年で、学生最終学年となりました。残り一年多くのことを吸収し、社会に飛び立てるよう努力を怠ることなく励んでいく所存です。

【学部・3年】

大学からの支援、国からの支援などを受け、いろいろな方々から支えられていて生きていくと感じました。今後、私が大人となり同じようなことが起きたときには、今回していただいたことを未来の学生に返していきたいと思っています。